

手動または CLI によるスイッチのリセット

目的

Cisco Small Businessスイッチのリロード機能は、設定の特定の変更で設定を完全に適用するために再起動が必要な場合、またはデバイスが期待どおりに機能していない場合に便利です。ネットワークデバイスの設定は、デバイスの再起動後に反映されます。

リセット機能は、ネットワークデバイスの実行または現在の設定を削除し、元のデフォルト設定に戻すために使用します。デバイス全体を再設定する必要がある場合、またはパスワードを忘れ、Telnet、セキュアシェル(SSH)、コマンドラインインターフェイス(CLI)を使用してコンソールにアクセスする場合など、回復できない場合は手動リセットを推奨します。

この記事では、スイッチを手動でリセットする方法と、CLIを使用してリロードまたはリセットする方法について説明します。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- Sx300シリーズ | 1.4.7.06 (最新の[ダウンロード](#))
- Sx350シリーズ | 2.2.8.04 (最新の[ダウンロード](#))
- SG350Xシリーズ | 2.2.8.04 (最新の[ダウンロード](#))
- Sx500シリーズ | 1.4.7.06 (最新の[ダウンロード](#))
- Sx550Xシリーズ | 2.2.8.04 (最新の[ダウンロード](#))

スイッチの手動リセット

スイッチが動作せず、Webベースのユーティリティを使用してリセットできない場合、スイッチを手動でリセットして、工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。

ステップ1：スイッチからすべてのイーサネットケーブルを取り外します。

ステップ2：ピンを使用して、スイッチのリセットボタンを15 ~ 20秒間押し続けます。



この例では、SG350X-24 24ポートギガビットスタックابلマネージドスイッチを使用しています。

ステップ3：すべてのポートの発光ダイオード(LED)が点灯したら、リセットボタンを放します。

TelnetおよびSSHサービスは、デフォルトで無効になっています。シリアルケーブルを介してス

スイッチに直接接続されているコンピュータを使用して、スイッチのコンソールにアクセスする必要があります。

ステップ4: シリアルケーブルを使用して、コンピュータをスイッチに直接接続します。

ステップ5: スイッチコンソールにログインします。デフォルトのユーザ名とパスワードはcisco/ciscoです。

```
User Name:cisco
Password:*****
```

ステップ6: ネットワークをより適切に保護するために、新しいパスワードを設定するよう求められます。キーボードのYを押してはいを押し、Nを押します。

```
Please change your password from the default settings. Please change the password
for better protection of your network. Do you want to change the password (Y/N) [
Y] ?Y
```

この例では、Yを押します。Nを押した場合は、ステップ9に進みます。

ステップ7: (オプション) 古いパスワードを入力し、キーボードでEnterを押します。

```
Please change your password from the default settings. Please change the password
for better protection of your network. Do you want to change the password (Y/N) [
Y] ?Y
Enter old password *****
```

ステップ8: (オプション) 新しいパスワードを入力して確認し、キーボードのEnterを押します。

```
Please change your password from the default settings. Please change the password
for better protection of your network. Do you want to change the password (Y/N) [
Y] ?Y
Enter old password : *****
Enter new password : *****
Confirm new password: *****

switche6f4d3#
```

[ステップ9](#): 次のように入力して、スイッチのグローバルコンフィギュレーションモードに入ります。

```
SG350X#configure terminal
```

ステップ10: (オプション) スイッチのホスト名を変更するには、次のように入力します。

```
switche6f4d3#configure
switche6f4d3(config)#hostname SG350X
```

```
SG350X(config)#hostname [hostname]
```

この例では、SG350Xが使用されています。

ステップ11: (オプション) スイッチでTelnetサービスを有効にするには、次のコマンドを入力します。

```
SG350X(config)#ip telnet server
```

ステップ12: (オプション) スイッチでSSHサービスを有効にするには、次のコマンドを入力します。

```
SG350X(config)#ip telnet server
SG350X(config)#ip ssh server
```

```
SG350X(config)#ip ssh server
```

CLIによるスイッチの手動リロード

使用できるコマンドは、デバイスの正確なモデルによって異なる場合があります。この例では、SG350X-48MPスイッチが使用されています。

ステップ1: スイッチコンソールにログインします。デフォルトのユーザ名とパスワードはcisco/ciscoです。新しいユーザ名またはパスワードを設定している場合は、クレデンシャルを入力します。

```
User Name:cisco
Password:*****
```

この例では、スイッチはSSH経由でアクセスされます。

重要: スイッチがリロードされると、実行コンフィギュレーションファイルは削除されます。リロード手順に進む前に、データの損失を避けるために、すべての実行コンフィギュレーション設定を必ず保存してください。

ステップ2: スイッチの特権EXECモードで、次のように入力して、設定をスタートアップコンフィギュレーションファイルに保存します。

実行コンフィギュレーション設定を保存せずに続行する場合は、ステップ4に [進みます](#)。

```
SG350X#copy running-config startup-config
```

```
SG350X#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?
```

ステップ3: Overwrite file [startup-config]...プロンプトが表示されたら、キーボードでY (はい) を押し、No (いいえ) を押します。

```
SG350X#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?Y
19-Apr-2017 02:53:47 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL running-config des
tination URL flash://system/configuration/startup-config
19-Apr-2017 02:53:49 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully
SG350X#
```

この例では、Yを押します。

[ステップ4: スイッチ](#)をリロードするには、次のいずれかのコマンドを入力します。

- **reload:** reloadコマンドを使用して、スイッチをただちにリロードします。
- **reload {{in hhh:mm | mmm | at hh:mm [day month]}}**: このコマンドを使用して、スイッチのリロードをスケジュールします。

- hhh:mm | mmm – イメージのリロードを、指定した分または時間および分で有効にするようにスケジュールします。リロードは約24日以内に行う必要があります。

- at hh:mm – 指定した時刻に24時間形式でイメージのリロードをスケジュールします。月と日を指定すると、指定した日時にリロードが実行されるようにスケジュールされます。月と日を指定しない場合、リロードは現在の日付の指定時刻 (指定した時刻が現在の時刻より後の場合) または次の日付 (指定した時刻が現在の時刻より前の場合) に実行されます。00:00を指定すると、午前0時のリロードがスケジュールされます。リロードは24時間以内に行う必要があります。

このオプションは、スイッチのシステム時刻設定が設定されている場合にのみ使用できます。手順については、[ここ](#)をクリックしてください。

- day:1 ~ 31の範囲の日の番号。

- month - 1月から12月までの範囲の年の月。

```
SG350X#reload at 10:00 11 Apr
```

この例では、reload at 10:00 11 Aprが使用されています。

```
SG350X#reload at 10:00 11 Apr
This command will reset the whole system and disconnect your current session. Re
load is scheduled for 10:00:00 UTC Tue Apr 11 2017 (in 25 hours and 46 minutes).
```

ステップ5: キーボードのYを押して[はい]を押し、Nを押して[いいえ]を押すと、システム全体がリセットされ、現在のセッションプロンプトが表示されます。

```
SG350X#reload at 10:00 11 Apr
This command will reset the whole system and disconnect your current session. Re
load is scheduled for 10:00:00 UTC Tue Apr 11 2017 (in 25 hours and 46 minutes).
Do you want to continue ? (Y/N)[N] Y
SG350X#10-Apr-2017 08:14:02 %RNDMISC-N-SRACTIVE: system is scheduled to perform
a restart at 10:00:00 Tue Apr 11 2017 (in 25 hours and 45 minutes).
```

この例では、Yを押します。

ステップ6: (オプション) スケジュールされたリロードに関する情報を表示するには、次のように入力します。

```
SG350X#show reload
```

```
SG350X#show reload
Reload is scheduled for 10:00:00 UTC Tue Apr 11 2017 (in 5 hours and 18 minutes).
SG350X#
```

ステップ7: (オプション) スケジュールされたリロードをキャンセルするには、reloadcancelコマンドを入力します。

```
SG350X#reload cancel
```

スケジュールされたリロードが中止されたことが通知されます。

```
[SG350X#reload cancel
Reload cancelled.10-Apr-2017 08:14:21 %RNDMISC-N-SRCANCEL: scheduled-reload was
aborted by the user.
```

これで、CLIを使用してスイッチが正常にリロードされたはずですが。

次の例では、即時リロードが使用され、両方の質問にYと入力されています。

```
SG350X#reload
You haven't saved your changes. Are you sure you want to continue ? (Y/N)[N] Y
This command will reset the whole system and disconnect your current session.
Do you want to continue ? (Y/N)[N] Y
Shutting down ...
Shutting down ...
packet_write_wait: Connection to 192.168.100.101 port 22: Broken pipe
```

これで、スイッチが手動でリセットされました。CLIを使用してスイッチにIPアドレスを割り当て

る方法については、[ここをクリックしてください](#)。

GUIを使用してリセットを実行する場合は、300シリーズマネージドスイッチの[RebootおよびFactory Default Reset](#)を[チェックしてください](#)。

このトピックのその他の記事：

- [SSHまたはTelnetを使用したSMBスイッチCLIへのアクセス](#)
- [CLIによるスイッチのSSHサーバ認証設定の設定](#)
- [スイッチでのセキュアシェル\(SSH\)サーバ認証設定の設定](#)
- [スイッチでのセキュアシェル\(SSH\)ユーザ認証設定の設定](#)